

項目	説明
研究課題名	骨髄異形成症候群に対する同種移植の予後予測研究
研究目的	骨髄異形成症候群に対する同種移植について、予後予測モデルを構築する。
研究対象者	記載例：2011年1月から2020年7月に参加施設において、骨髄異形成症候群と診断され、初回同種移植を受けた患者さん。
研究期間	自機関の長が研究実施を許可した日 ~ 西暦2025年12月31日
方法	調査表を用いて移植前治療、移植前検査といった骨髄異形成症候群に関連する診療情報を収集する。関東造血幹細胞移植共同研究グループ(KSGCT)移植レジストリデータと統合し、移植成績に影響する予後予測因子を抽出する。これらを元に予後予測モデルを構築する。また、腫瘍マーカーであるWT1値も収集し、移植成績に関する解析を行う。
研究に関する情報や個人情報の開示について	<p>本研究に関する情報は、KSGCT ホームページにて情報公開する。</p> <p>利用する診療情報は、観察・検査項目に記載した項目のみであり、氏名、イニシャル、生年月日等の個人が特定できる情報は使用しない。研究対象者のデータを医療機関外に提供する場合には、個人情報の代わりに研究用の番号(症例識別番号)を付けて提供する。症例識別番号と研究対象者との対応表は各施設内で管理し、医療機関外に知らせることはない。</p> <p>当院では、「造血細胞移植医療の全国調査」登録時に付与された匿名化番号により、すでに匿名化されており、本研究で新たに匿名化番号は付与しないため、対応表は有さない。研究用に収集した情報には個人情報は一切含まれていないため、個人情報の管理を必要としない。</p>
結果の公開方法と時期	研究終了後は速やかにその成果を国内外の学会および英文誌に発表する。
利益相反に関する事項	本研究に関する研究全体及び研究者個人として申告すべき利益相反状態はない。
本研究に関する相談・問い合わせ	<p>希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来る。</p> <p>また、情報が本研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人が了承しない場合には研究対象とはしない。その場合でも患者さんに不利益が生じることはない。</p> <p>本研究に関する相談・問い合わせ窓口 埼玉医科大学総合医療センター 血液内科 当院研究責任者：多林孝之 TEL:049-228-3471(平日 10:00 ~ 16:00)</p>
共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者(試料・情報を利用する者の範囲)	<p>関東造血幹細胞移植共同研究グループ (KSGCT) (KSGCT 会長：神田 善伸、自治医科大学附属病院 血液科) 参加施設と施設責任者 群馬大学医学部附属病院 血液内科 齋藤 貴之 群馬県済生会前橋病院 白血病治療センター 高田 覚 獨協医科大学病院 血液・腫瘍内科 三谷 絹子</p>

<p> 自治医科大学附属病院 血液科 神田 善伸 東京医科大学病院 血液内科 後藤 守孝 慶應義塾大学病院 血液内科 森 毅彦 東京女子医科大学病院 血液内科 田中 淳司 日本赤十字社医療センター 血液内科 塚田 信弘 東京慈恵会医科大学附属病院 腫瘍・血液内科 矢野 真吾 東京大学医科学研究所附属病院 血液腫瘍内科 高橋 聡 NTT 東日本関東病院 血液内科 臼杵 憲祐 国立がん研究センター中央病院 造血細胞移植チーム 福田 隆浩 国家公務員共済組合連合会虎の門病院 血液内科 内田 直之 がん・感染症センター都立駒込病院 血液内科 大橋 一輝 日本大学医学部附属板橋病院 血液・膠原病内科 八田 善弘 埼玉医科大学国際医療センター 造血器腫瘍科 川井 信孝 千葉大学医学部附属病院 血液内科 堺田 恵美子 千葉市立青葉病院 血液内科 鐘野 勝洋 横浜市立大学附属市民総合医療センター 血液内科 藤澤 信 神奈川県立がんセンター 血液腫瘍内科 田中正嗣 横浜市立大学附属病院 血液・リウマチ・感染症内科 萩原 真紀 東海大学医学部附属病院 血液腫瘍内科 鬼塚 真仁 成田赤十字病院 血液腫瘍科 青墳 信之 国際医療福祉大学成田病院 血液内科 中世古 知昭 自治医科大学附属さいたま医療センター 血液科 神田 善伸 埼玉医科大学総合医療センター 血液内科 多林 孝之 静岡赤十字病院 血液内科 田口 淳 </p>

以上